

〔別 紙〕

様式 1

## 事業報告書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人医仁会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目129番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 (昭和)・平成・令和58年8月19日

(4) 設立登記年月日 (昭和)・平成・令和58年8月26日

(5) 役員及び評議員

|       | 氏 名   | 備 考            |
|-------|-------|----------------|
| 理 事 長 | 小林 豊  | さくら総合病院 管理者    |
| 理 事   | 小林 利恵 |                |
| 同     | 今津 守隆 | 老人保健施設さくら荘 管理者 |
| 同     | 鈴木 祐一 |                |
| 監 事   | 見井田 弘 |                |
|       |       |                |
|       |       |                |
|       |       |                |
|       |       |                |
|       |       |                |
|       |       |                |
|       |       |                |

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

| 種 類          | 施設の名称          | 施設の医療機関コード<br>又は介護事業番号 | 開 設 場 所                 | 許可病床数                  |
|--------------|----------------|------------------------|-------------------------|------------------------|
| 病院           | さくら総合病院        | 2315300372             | 愛知県丹羽郡大口町<br>新宮一丁目129番地 | 一般病床 224床<br>療養病床 166床 |
| 介護老人<br>保健施設 | 老人保健施設<br>さくら荘 | 2355380011             | 愛知県丹羽郡大口町<br>新宮一丁目96番地  | 入所定員 118名<br>通所定員 40名  |

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

| 種類又は事業名                 | 実 施 場 所             | 備 考  |
|-------------------------|---------------------|--|
| 訪問看護ステーションあすかビレッジ       | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 訪問看護事業   |
| 訪問看護ステーションあすかビレッジ       | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 介護予防訪問看護事業   |
| 訪問看護ステーションあすかビレッジ       | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 介護福祉士養成施設<br>(喀痰吸引等研修事業)                                 |
| 居宅介護支援事業所あすかビレッジ        | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目129番地 | 居宅介護支援事業   |
| ヘルパーステーションあすかビレッジ       | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 訪問介護事業   |
| ヘルパーステーションあすかビレッジ       | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 障害福祉サービス事業   |
| ヘルパーステーションあすかビレッジ       | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 地域生活支援事業   |
| ヘルパーステーションあすかビレッジ       | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 第一号訪問事業(老人福祉法施行規則第1条の2に規定するものに限る。)                       |
| 有料老人ホーム太郎と花子            | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 有料老人ホーム事業  |
| ショートステイ太郎と花子            | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 介護予防短期入所生活介護事業   |
| ショートステイ太郎と花子            | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 短期入所生活介護事業   |
| ショートステイ太郎と花子            | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目10番地  | 障害福祉サービス事業   |
| さくら総合病院<br>(デイケアセンター御嶽) | 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目129番地 | 扶桑町の委託を受けて行う<br>第一号介護予防支援事業<br>(介護保険法にいう介護予防・日常生活支援総合事業) |

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に  
【       】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

該当なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年6月29日    令和4年度決算承認

令和5年12月19日   不動産(土地・建物)再取得の件

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

該当なし

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

該当なし

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は  
廃止等を記載する。(任意)

様式第一号

法人名 医療法人医仁会  
所在地 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目129番地

医療法人番号 239

貸 借 対 照 表  
(令和6年3月31日現在)

(単位:千円)

| 資 産 の 部       |           | 負 債 の 部         |           |
|---------------|-----------|-----------------|-----------|
| 科 目           | 金 額       | 科 目             | 金 額       |
| I 流 動 資 産     | 2,833,558 | I 流 動 負 債       | 2,115,417 |
| 現金及び預金        | 1,171,192 | 買掛金             | 389,995   |
| 事業未収金         | 1,284,129 | 短期借入金           | 500,000   |
| たな卸資産         | 94,669    | 1年以内に返済予定の長期借入金 | 368,424   |
| 前払費用          | 69,563    | 未払金             | 222,188   |
| その他の流動資産      | 221,789   | 未払費用            | 357,292   |
| 貸倒引当金         | △ 7,784   | 未払法人税等          | 101       |
|               |           | 未払消費税等          | -         |
| II 固 定 資 産    | 5,643,224 | 前受金             | 1,291     |
| 1 有 形 固 定 資 産 | 5,318,414 | 預り金             | 102,971   |
| 建物            | 4,445,035 | 賞与引当金           | 172,894   |
| 構築物           | 44,270    | その他の流動負債        | 260       |
| 医療用器械備品       | 90,290    | II 固 定 負 債      | 4,851,529 |
| その他の器械備品      | 241,029   | 長期借入金           | 4,671,784 |
| 車両            | 19,619    | 退職給付引当金         | 142,127   |
| 土地            | 445,066   | その他の固定負債        | 37,618    |
| その他の有形固定資産    | 33,105    |                 |           |
| 2 無 形 固 定 資 産 | 97,310    | 負債合計            | 6,966,946 |
| 借地権           | 27,611    |                 |           |
| ソフトウェア        | 66,819    | 純資産の部           |           |
| その他の無形固定資産    | 2,880     | 科 目             | 金 額       |
| 3 その他の資産      | 227,500   | I 出 資 金         | 35,800    |
| 保証金           | 48,373    | II 積 立 金        | 1,474,037 |
| 保険積立金         | 35,386    | 繰越利益積立金         | 1,474,037 |
| 長期前払費用        | 136,344   |                 |           |
| その他の固定資産      | 7,398     |                 |           |
|               |           | 純資産合計           | 1,509,837 |
| 資産合計          | 8,476,783 | 負債・純資産合計        | 8,476,783 |

様式第二号

法人名 医療法人医仁会  
所在地 愛知県大口町新宮一丁目129番地

医療法人(整理)番号 239

損 益 計 算 書  
(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

(単位:千円)

| 科 目          | 金 額       |           |
|--------------|-----------|-----------|
| I 事業損益       |           |           |
| A 本来業務事業損益   |           |           |
| 1 事業収益       |           | 7,215,072 |
| 2 事業費用       |           |           |
| (1)事業費       | 6,363,694 |           |
| (2)本部費       | 1,179,270 | 7,542,963 |
| 本来業務事業損失     |           | 327,891   |
| B 附帯業務事業損益   |           |           |
| 1 事業収益       |           | 905,044   |
| 2 事業費用       |           | 969,105   |
| 附帯業務事業損失     |           | 64,062    |
| 事業損失         |           | 391,953   |
| II 事業外収益     |           |           |
| 受取利息         | 16        |           |
| その他の事業外収益    | -         | 16,407    |
| III 事業外費用    |           |           |
| 支払利息         | 19,904    |           |
| その他の事業外費用    | 248,963   | 268,867   |
| 経常損失         |           | 660,803   |
| IV 特別利益      |           |           |
| 固定資産売却益      | -         |           |
| その他の特別利益     | 370       | 370       |
| V 特別損失       |           |           |
| 固定資産除却損      | 69        |           |
| その他の特別損失     | 174       | 243       |
| 税引前当期純損失     |           | 660,676   |
| 法人税・住民税及び事業税 | △ 99,241  |           |
| 法人税等調整額      | 0         | △ 99,241  |
| 当期純損失        |           | 561,435   |

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 様式第三号

法人名 医療法人医仁会

医療法人番号

239

所在地 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目129番地

## 財 産 目 録

(令和6年3月31日現在)

|            |              |
|------------|--------------|
| 1. 資 産 額   | 8,476,783 千円 |
| 2. 負 債 額   | 6,966,946 千円 |
| 3. 純 資 産 額 | 1,509,837 千円 |

(内 訳)

(単位:千円)

| 区 分             | 金 額       |
|-----------------|-----------|
| A 流 動 資 産       | 2,833,558 |
| B 固 定 資 産       | 5,643,224 |
| C 資 産 合 計 (A+B) | 8,476,783 |
| D 負 債 合 計       | 6,966,946 |
| E 純 資 産 (C-D)   | 1,509,837 |

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

|     |   |
|-----|---|
| 土 地 | ( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借)) |
| 建 物 | ( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借)) |

法人名 医療法人医仁会  
所在地 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目129番地

医療法人番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1)法人である関係事業者

| 種類                               | 名称              | 所在地                        | 資産<br>総額<br>(千円) | 事業内容         | 関係事業者<br>との関係   | 取引の内容  | 取引<br>金額<br>(千円)           | 科目                  | 期末<br>残高<br>(千円)        |
|----------------------------------|-----------------|----------------------------|------------------|--------------|---|--|----------------------------|---------------------|-------------------------|
| (1)<br>当該医療法人の役員又はその近親者が代表者である法人 | 株式会社ロイヤル<br>ポルテ | 名古屋市中<br>白区表山三<br>丁目2428-1 | 752,263          | 医療材料等<br>の販売 | 医薬品等の購入<br>(1)<br>不動産・不動産の<br>賃借など<br>(1)<br>業務の受託<br>(1) | 医薬品等の<br>購入※1<br>リース料など<br>※2<br>業務の受託<br>※3 | 229,562<br>72,427<br>6,986 | 買掛金<br>未払金<br>事業未収金 | 47,634<br>10,294<br>572 |

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- ※1 医薬品の購入等に関する取引価格は市場価格を勘案して決定している  
 ※2 リース料はリース物件の取得価額を勘案して決定している  
 ※3 業務受託料は事務職員1人当たり人件費と工数を勘案して決定している。  
 ※4 代表者は当該医療法人理事長の二親等内親族である小林礼子。

(2)個人である関係事業者

| 種類                               | 氏名   | 職業          | 関係事業者<br>との関係                                   | 取引の内容                                  | 取引<br>金額<br>(千円) | 科目                                  | 期末<br>残高<br>(千円)                |
|----------------------------------|------|-------------|---|--|------------------|-------------------------------------|---------------------------------|
| (1)<br>当該医療法人の役員又はその近親者(二親等内の親族) | 小林勝正 | 医師          | 不動産の賃借<br>(1)                                   | 賃料の支払<br>※1                            | 1,200            | -                                   | -                               |
| (1)<br>当該医療法人の役員又はその近親者(二親等内の親族) | 小林礼子 | 会社役員        | 不動産の賃借<br>(1)<br>不動産の賃借<br>(1)                  | 賃料の支払<br>※1<br>寮保証金                    | 19,200<br>-      | -<br>-                              | -<br>45,000                     |
| (1)<br>当該医療法人の役員又はその近親者          | 小林 豊 | 当法人の<br>理事長 | 債務の被保証<br>(1)<br>債務の被保証<br>(1)<br>債務の被保証<br>(1) | 債務の被保<br>証<br>債務の被保<br>証<br>債務の被保<br>証 | -<br>-<br>-      | 1年以内返済予<br>定長期借入金<br>長期借入金<br>短期借入金 | 297,000<br>4,273,000<br>500,000 |

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- ※1 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。



様式6

## 監事監査報告書

医療法人医仁会

理事長 小林 豊 殿

私は、医療法人医仁会の令和5年会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和6年6月18日

医療法人医仁会

監事

見井田 弘

## 独立監査人の監査報告書

令和6年6月18日

医療法人医仁会  
理事会御中

児玉公認会計士事務所  
東京都新宿区

公認会計士

児玉 修

### 監査意見

私は、医療法第51条第5項の規定に基づき、医療法人医仁会の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの第41期会計年度の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録（以下「計算書類」という。）について監査を行った。

私は、上記の計算書類が、すべての重要な点において厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

### 監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、関係事業者との取引の状況に関する報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

### 計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

### 計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

### 利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上